

平成 29 年度 市立千歳市民病院医療事故等の公表について

市立千歳市民病院では、院内において発生した医療事故等について、「市立千歳市民病院における医療事故等の公表基準」を策定し公表を行っております。平成 29 年度に発生したレベル 3b 以上の医療事故等は次のとおりとなっておりますので、お知らせいたします。

※平成 25 年度より、合併症報告を含む件数としています。

ここで示す、合併症とは、検査、手術及び治療に伴い、どんなに注意を払っても一定の確率で起こる病気や症状のことを言います。

1 レベル別件数

年度 レベル※	平成 28 年度		平成 29 年度	
	過失のある事故	過失のない事故	過失のある事故	過失のない事故
レベル 3b	48 (旧基準によるレベル)		23	
レベル 4a	0	0	0	0
レベル 4b	0	0	0	0
レベル 5	0	0	0	0
合 計	48		23	

※昨年度、レベルの改訂を実施、平成 28 年度は旧基準レベル、平成 29 年度は新基準レベルにて表示
詳細は、「医療事故等の公表基準」をご覧ください

2 事故内容別件数

内容 年度	平成 28 年度		平成 29 年度	
	件数	構成比	件数	構成比
薬剤・製剤	4	8.3%	0	—
処置・検査	6	12.5%	0	—
転倒・転落	8	16.7%	3	13%
ルート・チューブ類の管理	8	16.7%	5	22%
手術・麻酔	15	31.2%	10	44%
食事	1	2.1%	0	—
管理	1	2.1%	0	—
医療機械・機器	0	—	1	4%
診断・治療	1	2.1%	4	17%
輸血・血液製剤	0	—	0	—
事務手続き	0	—	0	—
その他	4	8.3%	0	—
合 計	48	100.0%	23	100.0%